

(4) 以下に各會編録如く并

別處ニ發式スルニイテ申合スリ

別ニ東京、京滬等、大港市ニ歸如キヤハハ並辦ナリトテ支取  
非露並、北州、各古屋、聊以、編此式ハ理ニ歸如キ見及ハハ大

(5) 此式編録會録如ニ關スル并

一四マ書張風ニ一丑ニ共ス

(二) 宜稱ホスス一并如く并

(1) 夫業者ノ生活糾纏

(二) 言論、集會、結社、出版ノ自由要求

(三) 農墾聯合若シテ歸家セシ

(四) 暴烈主義合ノ並

(五) 景況貴族ノ蘇立

(六) 十日八朝間一殿四十八朝間ノ實誠

(七) 機關聯合主義ノ蘇立

機關若人編録會大湖支所

(5) 別紙報告書、印度勞働組合總聯合ノ決議ニ基キテ實録上ハ

米西屬東廣ヨリ別紙參考資料ヲ提示朗讀シ

印度本國結ト不立氏奉主張ニハ贊成スルモノデアルト冒頭シ國

社系太矢翁三等勳唱アル天國尋勞働會議少澤園新次勞働者コ漢、

日本側代表トシ若最モ造詣深キ鮎澤、米窪、坂本ノ三名ガ菊川

勞働代表者指導及府意味手於テ萬事打合せ不稀助ガ妥當ナ

ト述べニ

識長標之爲對シ支那及印度ガ未ダ態度ヲ決セザルニ日本側ノミ

等突キ進歩ヲ協議ヲ通ル夫ト實如何カ意思ヲ總論ガ代表ニ一任

ス

右意見開陳ハ后菊川費働代表及鮎澤兩君任要點ヲ下テ決シ會議

此並肩地日並買又テ無所ニ資銀給シテ之並出來得ザル時ハ伏見

丸船土着並ハシテ於テ會議ヲ開催スルコトニ大体態度

ヲ決定セリ

機關若人編録會大阪支所